

ケアポートよしだ広報

水 辺

みずべ

令和3年1月20日発行

社会福祉法人 よしだ福祉会

〒690-2313 島根県雲南市吉田町深野84-6

TEL 0854-75-0346

FAX 0854-75-0456

URL: <http://www.cpyoshida.jp>

E-mail: cpyosida@i-yume.ne.jp



地域の皆様に必要とされ、地域に根差した施設を目指します。



新シルバー大学 始めました

「新シルバー大学」が今年度9月から始めました。新シルバー大学とは、住み慣れた自宅で元気に生活するために自分で考え、介護予防に取り組む学びの場です。週1回金曜日または土曜日の午前中に、介護保険の事業対象者、要支援の方々を対象に開催しています。

新シルバー大学は、その日の流れは自分で決めます。半日の中で一緒に体操したり、何かを作ったり、仲間とお茶を楽しみながらおしゃべりした

りと自由な場所です。

毎月テーマを決めとり組んでいます。10月は「転倒予防」。11月は「栄養・食事」をテーマに、足指の体操、ゲームをしたり、食事の大切さを学び、おやつ作りを行いました。12月は「口腔の衛生と機能」がテーマです。

毎回体操も行っていますので、興味ある方はご連絡をお待ちしております。



ごあいさつ

社会福祉法人 よしだ福祉会 理事長 芝原 恭一

中国湖北省武漢市で新しいコロナウイルス感染者が出たらしいと報道されたとき、日本は医療体制も充実し安全対策の意識も高く治療に必要なワクチンも間を置かず開発されるだろうと安易に考え、残念ながら今日の状況を想像することはできませんでした。

しかし、2月にクルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」が横浜大黒埠頭に隔離措置されてから1年もしないうちに国内感染者は12万人を超え、全世界では5000万人を超えるという猛威を振るい、あらゆる活動を控えさせ日本の経済にも大きな影響を及ぼし、終息する気配はいまだに見えてきません。

新型コロナウイルス発症以来日々の生活が一変してきた中、停滞する経済活動もコロナと共存しながらGoToキャンペーンによって人の動きも少しずつ活発化していますが、反面感染者数の増加が心配される状況でもあります。

また、このような状況下で日夜感染者の治療にあたられている医療従事者の方々のご苦勞に心から敬意を表したいと思います。そして、多くの高齢の方々にご利用いただいている当福祉法人でも、新型コロナウイルス下での役割は非常に重要だと認識し、職員は勿論、施設ご利用の皆様及びご家族の皆様はじめ当施設にお越しの方々全ての皆様の感染防止のため、マスクの着用や体温の測定、履物や手の消毒等ご協力をお願いしています。

新型コロナウイルスの集団感染防止には3密（密閉、密集、密接）を避けることが大切ですが、福祉施設の性質上3密全てを回避することは難しく、職員及び家族、ご利用者とそのご家族に感染者が出ないことを最優先にした対応をさせていただいています。皆様には従来と変わりなく安心してご利用いただける施設として運営して参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

よしだ元気
ファーム様よりいただいたお米で「おにぎり交流会」を開催しました。



令和元年度事業報告

各サービスの実施においては、サービスの質の向上を図りながら令和元年度も順調に運営することができました。次世代に繋がる人材育成をさらに進めながら組織強化を図っていきます。

1 法人創立25周年記念事業

- ◆創立25周年記念式典は11月2日ケアポートよしたを会場に日本財団尾形理事長、雲南市速水市長など60名の方にご臨席いただき盛大に開催いたしました。

2 介護保険事業

- ◆コンプライアンスの確立、質の向上に努めました。避難訓練には地域の方々にもご参加いただき、一緒に火災時の避難について考えることができました。



3 魅力ある職場づくり事業

- ◆令和元年度は新たに4部署に主任を配置し、その主任がリーダーを育成するキャリアアップの仕組みとエルダーシップの推進をさらに整え実践しました。また、働きながら学び資格を得る介護職員初任者研修(旧2級ヘルプ)事業は6年目となり、その内容と実績を評価され補助金がつくことになりました。

4 地域貢献事業

- ◆雲南市社会福祉法人連絡会の活動として、雲南市・雲南警察署と連携を図った防犯活動「うんなん福祉・安全サポーター」をスタートしました。「身近なんでも相談窓口ネットワーク」も引き続き取り組みました。

5 経営改善に関する事業

- ◆収支については改善傾向にあるものの中長期的事業計画を基本とした取り組みが重要であり、今後その充実を図っていきます。

令和元年度決算報告

貸借対照表(令和2年3月31日現在)

単位:円

| 区 分 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 資産の部 | 流動資産 | 87,990,166 | 82,921,726 | 5,068,440 |
| | 固定資産 | 629,089,236 | 646,608,850 | △17,519,614 |
| | 合 計 | 717,079,402 | 729,530,576 | △12,451,174 |
| 負債の部 | 流動負債 | 29,834,794 | 30,226,237 | △391,443 |
| | 固定負債 | 5,850,000 | 6,846,000 | △996,000 |
| | 合 計 | 35,684,794 | 37,072,237 | △1,387,443 |
| 純資産の部 | 基本金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| | 国庫補助金等特別積立金 | 571,800,102 | 608,089,236 | △36,289,134 |
| | その他の積立金 | 29,961,918 | 9,931,918 | 20,030,000 |
| | 次期繰越活動増減差額 | 69,632,588 | 64,437,185 | 5,195,403 |
| | (うち当期活動増減差額) | 25,225,403 | 18,913,802 | 6,311,601 |
| | 合 計 | 681,394,608 | 692,458,339 | △11,063,731 |
| 負債及び純資産の部合計 | | 717,079,402 | 729,530,576 | △12,451,174 |

事業活動計算書(自)平成31年4月1日～(至)令和2年3月31日

単位:円

| 勘定科目 | 総 額 | 内 訳 | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| | | 社会福祉事業 | 公益事業 | |
| サービス活動増減の部 | 収益 | 247,471,164 | 223,677,714 | 23,793,450 |
| | 費用 | 223,680,939 | 199,645,389 | 24,035,550 |
| | 増減差額 | 23,790,225 | 24,032,325 | △242,100 |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | 924,169 | 635,966 | 288,203 |
| | 費用 | 61,094 | 61,094 | 0 |
| | 増減差額 | 863,075 | 574,872 | 288,203 |
| 特定地域活動の部 | 収益 | 1,241,719 | 1,241,719 | 51,464 |
| | 費用 | 669,616 | 721,080 | 0 |
| | 増減差額 | 572,103 | 520,639 | 51,464 |
| | 当期活動増減差額 | 25,225,403 | 25,127,836 | 97,567 |
| | 前期繰越活動増減差額 | 64,437,185 | 62,258,431 | 2,178,754 |
| | 当期末繰越活動増減差額 | 89,662,588 | 87,386,267 | 2,276,321 |
| | その他積立金取崩額 | 0 | 0 | 0 |
| | その他積立金積立額 | 20,030,000 | 20,030,000 | 0 |
| | 次期繰越活動増減差額 | 69,632,588 | 67,356,267 | 2,276,321 |

令和元年度決算の概要について報告します

収入の主なものは、介護保険事業収入が21,840万円(対前年度比較1,790万円増)、老人福祉事業収入554万円(対前年度比較72万円増)です。

一方支出は、人件費が16,160万円(対前年度比較258万円増)大きな修繕がなかったため、事務費、事業費5,810万円(対前年度比較2,011万円減)となり、修繕積立をおこないません。

結果当期末の活動増減差額2,520万円となり経営改善を図ることができました。



～コロナ・インフルエンザ感染予防の豆知識～

寒くなりコロナだけでなく、インフルエンザの季節ともなりました。
今回、家庭で出来る感染予防対策の豆知識をお伝えします。

豆知識
3003

① 手洗い



- ・流水で石鹸を使い、最低30秒以上の丁寧な手洗いをしましょう。
- ・手のひら、手の甲、指の間、指の先端、親指、手首を忘れずに。
- ・30秒の目安として、ハッピーバースデーを2回繰り返すとよいでしょう（34秒）。



コロナウィルスが
収束しやすく

② うがい



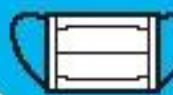
紅茶でうがい！お手軽に殺菌作用が期待できます！

- ・紅茶に含まれるカテキンによる消毒、殺菌効果がウィルス除去に役立ちます。
- ・出がらしでも効果が期待できるので家計にも優しい。

紅茶うがいのやり方

- ① 紅茶を口に含みグチュグチュとゆすぎ、吐き出します。
- ② 紅茶を含みアーと声を出しながらうがいをすれば終了。
より殺菌効果を期待される方は、“アッサムティー”がお勧めです！

③ マスクの着用



- ・自分の身を守るだけでなく、人に移さないためにもお出かけには、必ずマスクを着用しましょう。
- ・最近は、手作りマスクがブームとなっています。マスクにはワクチンと同等の効果が期待できるとも言われています。
※人ごみの中にお出かけの場合は使い捨てマスクが有効です。

④ 一日八笑！ 笑って免疫 アップ！！



- ・笑うことで体内のナチュラルキラー細胞が活性化し、コロナ・インフルエンザなどのウィルスに感染しにくくなります(ガンにも効果あり)。
- ・毎日小さなことでも八回は笑いましょう。
- ・十分な睡眠と栄養、休養に心がけ、コロナ・インフルエンザに負けないからだを作りましょう。

こんな時こそ運動しましょう！

リフレッシュセンター

今年度はコロナ禍によりプール・一般浴の休業日が多くなってしまいました。来年度も4月1日から営業いたしますので、ご利用をお待ちしております。

膝や腰に痛みのある方は浮力のおかげで負担も減り安心して運動が可能です。

水の抵抗により、短時間で効果的に筋力アップも出来ます。

持久力を高める有酸素運動で脂肪燃焼にも効果があり、ダイエットを始めたい方にもおすすめです。



リフレッシュセンター

営業日 4月1日～12月26日(休館日:土曜日)

営業時間 10時～19時(受付18時まで)

※8月13日～16日は17時随館

利用料金 大人 300円

小・中学生 100円(幼児無料)

初めての方でも水着の貸し出しがありますのでお気軽にご利用ください。

専門スタッフ(健康運動指導士)による、水中運動教室は吉田町・掛合町のお住いの方で参加希望の方は無料で送迎を行っておりますので興味のある方はご連絡下さい。

また、12月からは室内運動教室を開催しています。

会場はケアポートよしだと吉田健康福祉センターで毎月1回ずつ計2回行います。コロナ禍で運動不足の方や外に出る機会が減ってしまった方はぜひご参加ください。

皆さまのライフステージに応じた「健康・体力づくり」のお手伝いをいたします。

事業所トピックス

一日八笑! 笑って免疫アップ!

～ コロナ禍でも楽しみを増やす各事業所の取り組み ～



取り組み
その1

コロナに負けてない!高齢者パワー

ケアプランよしだ

新型コロナの影響で、ケアプランよしだの取り組みはありませんでしたが、サービス利用ができなかった際には、すぐに代替えサービスで対応ができるように、話し合いをしていました。感染が広がり、子供達の帰省ができなくなり「コロナが憎い!」と話されていました。

解除になり久々に会えた時は、「会えてよかった。元気が出た。照れくさかった。」など、思い思いの気持ちがあったようです。

最近、いつでもテレビ電話ができるようにと80歳代の方がスマホ購入をされました。すごい!

取り組み
その2

コロナに負けるな、わっはっはって乗り切ろう

とちのみ

「おはようございま〜す。」「いらっしゃ〜い。手洗いとうがいお願いしま〜す。」とちのみの1日の始まりは、手洗いと紅茶でのうがいから始まります。その後それぞれ自席につかれ健康チェックが始まります。皆様の到着までしばし歓談タイム。

やがて全員が揃われ、お茶を飲まれたあとは体操に取り組み、身体をほぐします。ボール、バトン、お手玉、銭太鼓を各自が手に持ち、前に出したり後ろに引いたり熱心に取り組んでいると、どこからともなく「エンヤートット、エンヤートット」の掛け声。それを合図に「ハア〜。松島のお〜。」と一斉に大きな声で歌が始まり、いつしか大きな笑いへと変わり、みんなで一笑。コロナ禍、制限されることが増え、笑っていただく場面も少なくなっていると感じ、何気ない会話の中にも笑いを引き出すことができるような話題を提供し、小笑い、大笑いを誘っています。

午後からは、利用者の皆様からのリクエスト

トに応え、風船バレーの始まりです。それぞれのテーブルに分かれ、職員も参加しての真剣勝負です。赤、青、黄色、ピンクと色とりどりの風船をお互いに落とさずと四方八方へ打ちまくり、珍プレー、好プレーの続出にみんなで大笑い。汗が出るやら、声が出るやら…その後は水分補給で喉を潤し反省会です。

そして、お帰りの時間。全員で笑いの言葉をジェスチャーを交えて大合唱「とちのみで元気と笑顔でわっはっはっ」笑いに始まり笑いに終わる、とちのみ一日の終了です。

「笑う門には福来る」と昔から格言がありますが、現代では「笑う門には免疫力がついてくる」と言われています。実際、笑いの効果も一日五笑から、今では一日八笑と言われ期待が大きくなってきています。

制限のある中で、笑いの少ない日々とならないよう「コロナに負けるな、わっはっはっ」をとちのみの合言葉とし、笑い笑顔の提供に創意工夫していきたいと思ひます。



取り組み
その3

折り鶴を花にしてコロナ終息を願います

訪問介護

訪問介護では、新型コロナウイルス感染症対策として、職員の体調管理、訪問前に手指消毒の徹底、マスク着用、訪問ごとにエプロン交換など感染対策を行い訪問しています。利用者の皆様にも予防方法などをお話しています。

そんなコロナ禍でも、訪問介護でも何かできることがないかな？と考え「アマビエ」ならぬ「折り鶴」を花にし、皆様の健康、平和、コロナ終息を願いご利用者の皆様へお渡ししています。



取り組み
その4

非日常の演出で楽しい時間を

デイサービス



毎年恒例になっている遠足は、今年は新型コロナウイルスのため中止となりました。

今回は厨房で季節の料理を出していただくため、ご利用者の皆様にも下準備の柚子を切ってもらった作業をしていただきました。皆さん包丁

の使い方がお上手でした。

11月9日～11月12日の4日間、厨房で“松花堂弁当”を作り、眺めの良いお部屋で秋の景色を見ながらお食事をしました。職員も一緒にお食事をし楽しく過ごすことができました。

取り組み
その5

何気ない日常が大切と実感

ふかのの里



ふかのの里では3密を避け、個別に散歩をしたりご利用者の皆様おひとりおひとりのコミュニケーションを大事にしています。

道路のわきに咲いている花を見たり、外の空気を吸うだけでも喜ばれます。10月にはご利用

者宅の柿をいただき干し柿を作りました。皆さん、さすが！手際よく皮をむいておられました。干し柿ができるのが楽しみです。11月には秋の遠足で紅葉を見に行きました。



よした福祉会 ご利用者史上最高齢

敬老会で
お祝い
しました。

101歳の
石原
フサコ様



水辺
編集後記

昨年度から新型コロナウイルス感染症で、地域の行事やボランティアが次々と中止となりました。面会もできない状況下、当たり前前の生活がいかに大切なものか痛感いたしました。

よした福祉会はコロナに負けないようにできるだけ事業は継続していますが、今回の広報はこんな時こそ笑顔！をテーマにしました。一時も早く終息しますようにと願ってやみません。（担当：錦織）

ご寄付いただきました。
ありがとうございます。

- ・芝原修二様
- ・元気ファームよした様
- ・老人クラブ吉田町支部様
- ・島根県養鶏協会様

そのほか、たくさんの方より、米や野菜類、紙オムツ、布製マスク、古布などいただきました。